

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和2年3月24日（火）

2 確認箇所

- ・増設多核種除去設備
- ・既設多核種除去設備

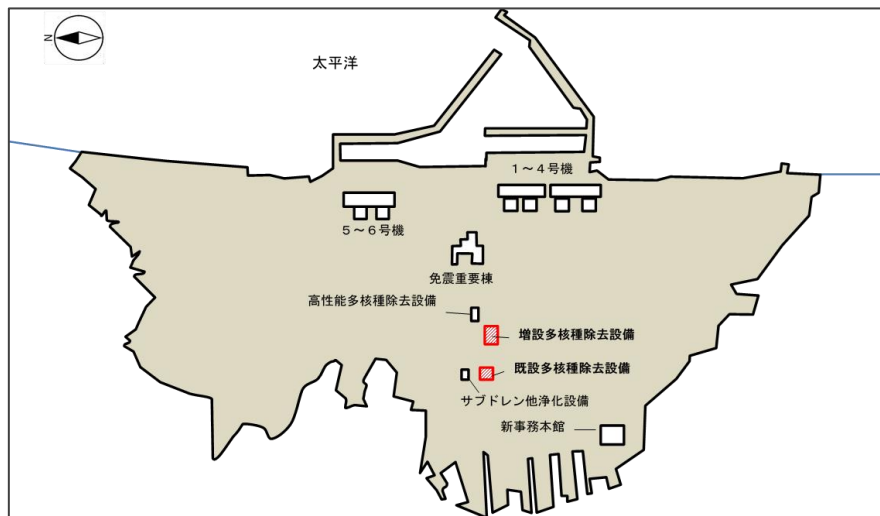
3 確認項目

増設多核種除去設備塩酸供給ポンプ吸込み側フランジのにじみ漏えいへの対応状況

4 確認結果の概要

3月2日に増設多核種除去設備（A）塩酸供給ポンプ（A）及び増設多核種除去設備（C）塩酸供給ポンプ（C）の吸込み側フランジのにじみ漏えいが確認されており、漏えいした塩酸を受けるポリタンクを設置した上で運転が継続されていることから状況を確認した。また、同様の設備を有する既設多核種除去設備の状況も合わせて確認した。（図1）

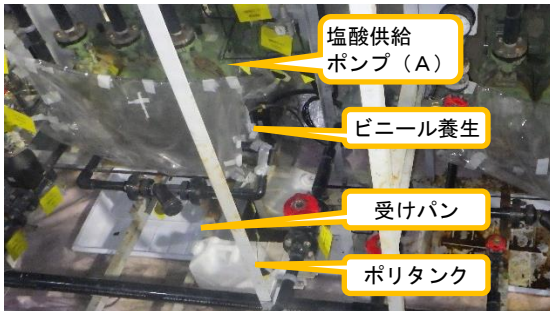
- ・増設多核種除去設備の塩酸供給ポンプ（A）～（C）周囲はビニールで養生されており、受けパンや漏えいした塩酸を受けるポリタンクが設置されていた。（写真1）
- ・既設多核種除去設備については、確認した範囲でにじみ漏えい等は確認されなかった。（写真2）
- ・東京電力によると、増設多核種除去設備塩酸供給ポンプについては、令和2年度下期に交換予定とのことであった。



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1-1)
増設多核種除去設備
塩酸供給ポンプスキッド



(写真1-2)
増設多核種除去設備 (A)
塩酸供給ポンプ (A) 付近の状況
(代表してA系を撮影)



(写真2-1)
既設多核種除去設備
塩酸供給ポンプスキッド



(写真2-2)
既設多核種除去設備 (A)
塩酸供給ポンプ (A) 付近の状況

- 5 プラント関連パラメータ等確認
本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。